



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和元年11月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

「失敗で終わらない」という話

校長 荷出 芳万

先日、こんな話がありました。

生徒：校長先生は僕たちによく「挑戦しなさい」と言うけれど、失敗するかもしれないし、失敗したとき落ち込むと思うので、僕は挑戦をしたくないです。

確かに、準備をせずに挑戦するのは無謀かもしれません。自分の中で「これならいけるぞ」という、今まで準備してきた実績があって、なおかつ、周りからもその挑戦を応援してもらえることが望ましいです。私は、「挑戦」することを通して、将来と今をつなげて欲しいと思っています。将来、こんな事をやってみたいと思っていて、そのための「挑戦」はしてもいいのではないのでしょうか。もちろんしっかりと準備をした上でのことです。

さて、君たちは失敗についてどのように考えていますか。絶対にやってはいけない失敗もあります。でも、毎日の小さな失敗はどうでしょう。もちろん失敗しない方がいいに思いますが、もし何かで失敗して、思い通りに行かないことがあると「もうダメだ」と頑張ることを止めてしまっていないですか。あきらめずに頑張れば、それは失敗ではなく、その時点でうまく行かなかっただけで、今後もっと頑張るためのきっかけにできます。スポーツで活躍している選手は、その活躍の何倍も失敗をしてきたという話しは聞いたことがあるでしょう。失敗しても学べるのです。そのままにしていることがよくないのです。失敗したからこそ、これまでのやり方を改めることができた。失敗したからこそ、新しい目標に向かって踏み出せた。失敗したからこそ、助けてくれた仲間の大切さを知った。

来月に計画している教育講演会で、ぜひ、失敗を乗り越えるヒントを得てください。

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生 を目指して。

《学校の様子》

文化発表会



人権演劇鑑賞



《学校からのお知らせ》

*がんばっています

○人権作文コンクール 市・県最優秀賞 門口さん 全国コンクールに県から推薦中市入選 中村さん 児玉さん

○きょうちくとう運動会 第1位 赤チーム（立花・園田・小田・大庄北）
輪投げ大会 入賞者続出 よくがんばりました！

*ブロック塀の撤去

昨年、大阪北部地震でブロック塀が倒壊し小学生が下敷きになった事故がありました。本校でも、歩道や公園に面した箇所の一部ブロック塀があり、心配しておりましたが、このたびブロック塀を全て撤去しフェンスを設置することになりました。工事期間は11月～1月です。ご尽力頂いた市教委をはじめ関係の方々には感謝致します。

*着任のお知らせ

上村先生がご出産のためお休みされる期間に来て頂きます。
喜田あすか 先生です。よろしくお願いいたします。

*学校にお越し下さい

10月のオープンスクールでは、多くの方に足を運んで頂き、学校生活の様子を見て頂きました。オープンスクール期間は終わりましたが、希望される保護者や地域の方々の参観は、引き続き行っております。お時間がありましたら学校にお越しください。その際は、受付で記名の上、職員室教頭まで一声お掛け下さい。